様式第２号の１－②【(1)実務経験のある教員等による授業科目の配置】

| | |
|---|---|
| 学校名 | 専門学校福岡看護職大学校 |
| 設置者名 | 学校法人　藤川学園 |

１.「実務経験のある教員等による授業科目」の数

| 課程名 | 学科名 | 夜間・通信制の場合 | 実務経験のある教員等による授業科目の単位数 | 省令で定める基準単位数 | 配置困難 |
|---|---|---|---|---|---|
| 医療専門課程 | 高度看護学科 | 夜・通信 | 13 単位 | 13 単位 | |
| | | 夜 ・通信 | | | |
| | | 夜 ・通信 | | | |
| （備考）<br>本校においては、臨床経験を有する教員を中心に授業を担当しており、実務経験を有する教員による教育体制を整備している。 | | | | | |

２.「実務経験のある教員等による授業科目」の一覧表の公表方法

| |
|---|
| シラバスにおいて、実務経験のある教員による授業科目および担当教員の実務経験の概要を明示し、学生に周知している。また、当該授業科目の一覧表については、本校ホームページに掲載し、広く一般に公表することとしており、現在ホームページのリニューアルに伴い掲載準備を進めている。 |

３．要件を満たすことが困難である学科

| |
|---|
| 学科名　　該当なし |
| （困難である理由） |

様式第２号の２－①【(2)-①学外者である理事の複数配置】

| | |
|---|---|
| 学校名 | 専門学校福岡看護職大学校 |
| 設置者名 | 学校法人　藤川学園 |

１．理事（役員）名簿の公表方法

本学園の理事（役員）名簿については、学園のホームページに掲載し公表している。また、必要に応じて事務局において閲覧可能な体制を整備している。

２．学外者である理事の一覧表

| 常勤・非常勤の別 | 前職又は現職 | 任期 | 担当する職務内容や期待する役割 |
|---|---|---|---|
| 非常勤 | 元渉外部長（教育・法人運営分野） | 令和７年６月30日～令和 11 年 6 月（定時評議員会終結時まで） | 学校法人運営に関する実務経験および対外連携の知見に基づき、法人運営および教育活動に関する助言を行う。 |
| 非常勤 | 学校法人福岡舞鶴誠和学園 名誉顧問（教育分野） | 令和７年６月30日～令和 11 年 6 月（定時評議員会終結時まで） | 初等教育における専門的知見に基づき、少子化に対応した学校運営および教育活動に関する助言を行う。 |
| 非常勤 | 株式会社スペースデザイン 代表取締役（経営分野） | 令和７年６月30日～令和 11 年 6 月（定時評議員会終結時まで） | 経営分野における専門的知見に基づき、組織運営および経営戦略の観点から学校運営および教育活動に関する助言を行う。 |
| 非常勤 | 社会福祉法人 福岡県社会事業団 理事（社会福祉分野） | 令和７年６月30日～令和 11 年 6 月（定時評議員会終結時まで） | 社会福祉分野における専門的知見に基づき、地域連携および社会的視点からの学校運営および教育活動に関する助言を行う。 |

（備考）

本一覧に記載の理事は、いずれも本学園の教職員ではない学外者であり、外部の視点から法人運営および教育活動に対する助言を行う体制を整備している。

様式第２号の３【⑶厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表】

| | |
|---|---|
| 学校名 | 専門学校福岡看護職大学校 |
| 設置者名 | 学校法人　藤川学園 |

〇厳格かつ適正な成績管理の実施及び公表の概要

| | |
|---|---|
| １．授業科目について、授業の方法及び内容、到達目標、成績評価の方法や基準その他の事項を記載した授業計画書(シラバス)を作成し、公表していること。 | |
| （授業計画書の作成・公表に係る取組の概要）<br>本校が規定する教育課程に基づき、各授業科目担当教員が授業計画書（シラバス）を作成する。作成にあたっては、到達目標、授業内容、評価方法等を明確にし、教育課程との整合性および実務との関連性を踏まえて内容を検討する。その後、学内における確認・調整を経て、授業開始前までに確定する。<br>授業方法については、講義、演習、実技、実習等を適切に組み合わせて実施する。また、シラバスは本校ホームページに掲載し、広く一般に公表することとしており、現在ホームページのリニューアルに伴い掲載準備を進めている。 | |
| 授業計画書の公表方法 | 授業計画書は、授業開始時に学生へ提示および説明を行うとともに、本校ホームページに掲載し、広く一般に公表することとしており、現在ホームページのリニューアルに伴い掲載準備を進めている。また、閲覧用冊子等により学内においても常時確認できる体制を整備する。 |
| ２．学修意欲の把握、試験やレポート、卒業論文などの適切な方法により、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位を与え、又は、履修を認定していること。 | |
| （授業科目の学修成果の評価に係る取組の概要）<br>本校では、各授業科目において、試験、レポート、課題提出、平常点等を総合的に勘案し、学修成果を厳格かつ適正に評価して単位認定を行っている。<br>評価方法および評価基準については、各科目のシラバスに明記し、授業開始時に学生へ説明を行い周知している。<br>また、評価にあたっては、到達目標に対する達成度を基準として客観的かつ公平に判定することとしている。<br>さらに、出席状況、授業への取組状況、課題提出状況等を通じて学修意欲を把握し、教育的観点から総合的に評価している。<br>なお、単位認定については、学則に基づき、所定の出席時間数を満たし、かつ各授業科目の評価において合格基準に達した者に対して行っている。<br><br>学修意欲については、出席状況、授業への取組状況、課題提出状況等により把握するとともに、前期および後期終了時に実施する授業評価アンケートにより補完的に把握している。 | |

３．成績評価において、ＧＰＡ等の客観的な指標を設定し、公表するとともに、成績の分布状況の把握をはじめ、適切に実施していること。

（客観的な指標の設定・公表及び成績評価の適切な実施に係る取組の概要）

本校では、成績評価において GPA（Grade Point Average）制度を導入し、客観的な指標として運用している。

各授業科目の成績評価に応じて GP を付与し、履修した授業科目の単位数に基づく加重平均により GPA を算出している。GPA の算出方法および評価基準については学生便覧に明記し、学生に周知している。

また、原則として学科・学年ごとに GPA を用いて成績の分布状況を把握し、成績の相対的な位置づけを明確にすることとしている。

ただし、現時点においては在籍者数が少数であるため、順位付けおよび下位４分の１の特定は実施していない。今後、在籍者数の増加に応じて、これらの運用を適切に実施する予定である。これらの取組により、成績評価の適正性および客観性の確保に努めている。

| | |
|---|---|
| 客観的な指標の算出方法の公表方法 | GPA の算出方法および評価基準については学生便覧に明記し、入学時に配布することにより公表している。 |

４．卒業の認定に関する方針を定め、公表するとともに、適切に実施していること。

（卒業の認定方針の策定・公表・適切な実施に係る取組の概要）

本校では、教育理念および教育目標に基づき、卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）を定めている。

当該方針において、修得すべき知識・技能および態度等を明確にし、学生に求める到達目標を示している。

卒業の認定は、修業年限以上在学し、所定の単位を修得するとともに、所定の出席基準および各授業科目の成績評価基準を満たした者について行う。

また、卒業判定にあたっては、卒業認定会議において単位修得状況、成績評価、出席状況等を総合的に審議し、その結果に基づき学校長が卒業を認定する。

なお、卒業の認定に関する方針および卒業要件については、学則および成績・修了規程に基づき定め、学生便覧に明記し公表するとともに、本校ホームページに掲載し、広く一般に公表することとしており、現在ホームページのリニューアルに伴い掲載準備を進めている。

| | |
|---|---|
| 卒業の認定に関する方針の公表方法 | 卒業の認定に関する方針（ディプロマ・ポリシー）については、学生便覧に明記し、入学時に配布するとともに、オリエンテーション等において説明し周知している。<br>また、本校ホームページに掲載し、広く一般に公表することとしており、現在ホームページのリニューアルに伴い掲載準備を進めている。 |

様式第２号の４－②【⑷財務・経営情報の公表（専門学校）】

| | |
|---|---|
| 学校名 | 専門学校福岡看護職大学校 |
| 設置者名 | 学校法人　藤川学園 |

１．財務諸表等

| 財務諸表等 | 公表方法 |
|---|---|
| 貸借対照表 | https://group.ebc.ac.jp/assets/data/about/info/008.pdf |
| 収支計算書又は損益計算書 | https://group.ebc.ac.jp/assets/data/about/info/011.pdf |
| 財産目録 | https://group.ebc.ac.jp/assets/data/about/info/012.pdf |
| 事業報告書 | 本校に関する事業報告書については、本校ホームページに掲載し公表することとしており、現在、ホームページのリニューアルに伴い掲載準備を進めている。なお、現時点においては、学校法人本部事務局において閲覧可能な体制を整備している。 |
| 監事による監査報告（書） | https://group.ebc.ac.jp/assets/data/about/info/014.pdf |

２．教育活動に係る情報

①学科等の情報

| 分野 | 課程名 | 学科名 | 専門士 | 高度専門士 |
|---|---|---|---|---|
| 医　療 | 医療専門課程 | 高度看護学科 | | ○ |

| 修業年限 | 昼夜 | 全課程の修了に必要な総単位数 | 開設している授業の種類 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | | | 講義 | 演習 | 実習 | 実験 | 実技 |
| ４年 | 昼 | 144 単位 | 79 単位 | 31 単位 | 26 単位 | ０単位 | ８単位 |

| 学生総定員数 | 学生実員 | うち留学生数 | 専任教員数 | 兼任教員数 | 総教員数 |
|---|---|---|---|---|---|
| 160 人 | 46 人 | ０人 | 10 人 | 38 人 | 48 人 |

| カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画） |
|---|
| （概要）<br>本校は、教育理念および教育目標に基づき、看護師として必要な知識・技能および態度を段階的に修得できるよう体系的なカリキュラムを編成している。<br>授業は講義、演習、実習および実技を組み合わせて実施し、基礎分野から専門分野、臨地実習へと段階的に深化する構成としている。<br>また、アクティブラーニング、ICT の活用、多職種連携教育（IPE）等を取り入れ、主体的な学修を促進している。 |

| 成績評価の基準・方法 |
| --- |
| （概要）<br>成績評価は、各科目の到達目標に基づき、単位認定試験、レポート、課題提出、平常点等を総合的に評価して行っている。<br>評価方法および評価基準についてはシラバスに明記し、授業開始時に学生へ説明している。<br>また、出席状況や授業への取組状況、課題提出状況等を含めて学修意欲を把握し、厳格かつ適正に評価している。なお、単位認定は、所定の出席基準を満たし、かつ各授業科目の評価において合格基準に達した者に対して行う。 |
| 卒業・進級の認定基準 |
| （概要）<br>【卒業の認定基準】<br>修業年限以上在学し、所定の単位（144 単位）を修得するとともに、出席状況、成績評価、卒業認定試験の結果等を総合的に審議し、卒業認定会議を経て学校長が認定する。<br>【進級の認定基準】<br>各学年における履修状況および学修成果について、所定の単位修得状況および出席状況等を踏まえ、学年修了認定会議の審議を経て学校長が認定する。 |
| 学修支援等 |
| （概要）<br>本校では、担任制およびチューター制度による個別指導を基本とし、学生一人ひとりの学修状況に応じた支援を行っている。<br>成績不振者に対しては補講や課題指導等の追加学修を実施するとともに、定期的な面談により学修状況の把握と改善支援を行っている。<br>また、国家試験対策として模擬試験および個別指導を実施し、合格に向けた支援体制を整備している。 |

| 卒業者数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載） | | | |
| --- | --- | --- | --- |
| 卒業者数 | 進学者数 | 就職者数<br>（自営業を含む。） | その他 |
| －人<br>（　%） | －人<br>（　%） | －人<br>（　%） | －人<br>（　%） |
| （主な就職、業界等）<br>主な就職先としては、病院、診療所、訪問看護ステーション、介護老人保健施設等の医療・福祉関連施設を想定している。 | | | |

（就職指導内容）

本校では、担任制による個別指導を基本とし、学生一人ひとりの進路希望および適性に応じた就職指導を行う。

現時点においては、最上級生が２年次であり、本格的な就職活動の時期には至っていないが、臨地実習を通じて医療現場への理解を深めるとともに、個別面談により進路意識の醸成を図る。

また、医療機関の採用情報や修学資金制度に関する情報提供を行うほか、今後、履歴書指導や面接指導等を段階的に実施し、円滑な就職活動につなげる。

なお、就職支援体制については医療系姉妹校における医療機関との連携を活用し、実習先をはじめとする医療機関との関係を基盤とした円滑な就職支援を行う。

（主な学修成果（資格・検定等））

・ 看護師国家試験受験資格
・ 高度専門士（文部科学省認定）
・ 大学院修士課程入学資格

（備考）（任意記載事項）

本校は令和７年４月に開校したため、現時点において卒業生はいない。

中途退学の現状

| 年度当初在学者数 | 年度の途中における退学者の数 | 中退率 |
|---|---|---|
| ６人 | ４人 | 66.7% |

（中途退学の主な理由）

中途退学および休学に至る主な要因としては、学習内容への適応の困難、進路選択時における志望度とのミスマッチ、ならびに健康面・精神面の不調に加え、入学前の学習習慣や生活リズムの差異、経済的事情等が挙げられる。

これらが複合的に影響し、学修継続が困難となるケースが見られる。

また、本校は開設初年度であり在籍者数が少数であるため、個別の事象が中退率に大きく影響している状況にある。

（中退防止・中退者支援のための取組）

本校では、入学前からの情報提供および進路指導を強化し、学修内容および学校生活への理解を深める取組を行っている。

入学後は、担任制およびチューター制度による個別指導を基本とし、定期的な面談により学修状況および生活状況を把握し、早期の課題対応を行っている。

また、学習習慣の定着支援や基礎学力補完のための補講等を実施するとともに、必要に応じて経済的相談や外部支援制度の案内を行うなど、学修継続のための支援体制を整備している。

さらに、入学前教育および初年次教育の充実に加え、学修状況の早期把握と個別支援の徹底、定期面談の強化等により、退学防止に向けた取組を一層強化していく。

②学校単位の情報

ａ）「学生納付金」等

| 学科名 | 入学金 | 授業料（年間） | その他 | 備考（任意記載事項） |
|---|---|---|---|---|
| 高度看護学科 | 300,000 円 | 800,000 円 | 600,000 円 | （施設設備費、実習費等、教育充実費）<br>※ 教科書・教材費は別途徴収 |
| 修学支援（任意記載事項） | | | | |
| 特待生選抜、本校独自の学費減免制度、学費の分割納入制度（月次分割を含む）を設けるとともに、経済的事情に応じた相談体制を整備し、学生の修学継続を支援している。 | | | | |

ｂ）学校評価

| 自己点検評価結果の公表方法 |
|---|
| （ https://fukuoka-nurse.ac.jp/ ）<br>本校ホームページへの掲載による公表を予定しており、現在ホームページのリニューアルに伴い公開準備を進めている。あわせて、学内における閲覧体制についても整備を進めている。 |
| 第三者評価の基本方針（実施方法・体制） |
| 本校では、看護教育、医療、教育、地域社会、企業等の分野において専門的知見を有する外部有識者により構成される第三者評価委員会を設置し、第三者評価を実施する。委員会は複数名の外部委員により構成し、原則として４年に１回以上実施する。<br>評価項目については、教育理念・教育目標・教育課程・学修成果・学生支援・進路指導・学校運営等とし、教育活動および学校運営全般について評価を行う。評価結果については、学校長および関係部署において共有し、教育課程の改善、学生支援体制の充実、学校運営の改善等に反映するとともに、教育の質保証および継続的改善に活用する。 |

| 第三者評価の委員 | | |
|---|---|---|
| 所属 | 任期 | 種別 |
| 私立高等学校　教諭<br>（学級担任経験あり） | 令和８年４月１日～<br>令和12年３月31日 | 教育（高校教育） |
| 助産師・看護師<br>（看護専門学校長経験あり） | 令和８年４月１日～<br>令和12年３月31日 | 医療（看護） |
| 株式会社裕生堂<br>統括本部長 | 令和８年４月１日～<br>令和12年３月31日 | 医療（薬局・人材） |
| 株式会社裕生堂<br>代表取締役 | 令和８年４月１日～<br>令和12年３月31日 | 医療（経営） |
| 株式会社ユナイテッドハーツ<br>代表取締役 | 令和８年４月１日～<br>令和12年３月31日 | 産業（DX・IT） |

| 第三者評価結果の公表方法 |
| --- |
| （ https://fukuoka-nurse.ac.jp/ ）<br>本校ホームページへの掲載により公表する予定であり、現在ホームページのリニューアルに伴う公開準備を進めている。また、自己点検評価結果とあわせて、学内において閲覧可能な体制を整備する。 |
| （備考）<br>本校は令和７年４月開校のため、現時点において第三者評価は未実施である。<br>なお、第三者評価については、開校後４年以内を目途に実施する予定である。 |

c）当該学校に係る情報

| |
| --- |
| （ https://fukuoka-nurse.ac.jp/ ）<br>本校公式ホームページにおいて学校に関する各種情報を提供することとしており、現在ホームページのリニューアルに伴い掲載準備を進めている。 |